



きらり！ チームほおの木

No. 5

＜笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい＞

令和3年9月6日（月）

文責 田中 純

子どもたちを支えるもの・こと・人

☆ 校庭で元気に運動をする子どもたちを見てみると、ふと、コロナ禍であることを忘れてしまいそうになります。子どもたちは、全身を使って運動し、「理想の動きができるようになろう」「みんなで運動するって楽しいなあ」などと、本気になって練習に取り組む姿や運動することを通して、とびっきりの笑顔を見せてくれます。この子どもたちのすてきな姿を支えているものは、保護者の皆様の愛情がもちろん大きなものであることは当然です。しかし、そのほかにも子どもたちを思う大きな力があります。『子どもたちを支えるもの・こと・人』が第二小学校にはたくさんあります。だからこそ学校・家庭・地域が連携・協力することで、さらに大きな支えとなっていくましよう。



子どもたちの安全確保のために

P T A本部役員の皆様により、通学路上の老朽化した『あいさつ運動』の看板の撤去作業をしていただきました。大がかりな作業、本当にありがとうございました。



心に響く歌声

支え見守るたくさんの瞳

合唱部は夏休み中も一生懸命練習して、耶麻・両沼小中学校合同音楽祭に参加し、見事県大会出場を決める素晴らしい歌声を響かせました。しかし、コロナ禍であるため無観客での発表。そこで、9月1日には、体育館で発表会を行いました。保護者の皆様、児童館の子どもたち、そして本校職員に見守られ、素晴らしい歌声を響かせてくれました。



子どもたちのために 清潔で、気持ちのよい環境を

P T A学年委員の皆様が、日曜日に校舎内のトイレ清掃を行っていただきました。子どもたちによる日頃の清掃では、なかなかきれいにならなかった部分も、徹底的にきれいにしていただきました。おかげさまで、子どもたちも気持ちのよい環境で学校生活をスタートすることができています。感謝、感謝です！

